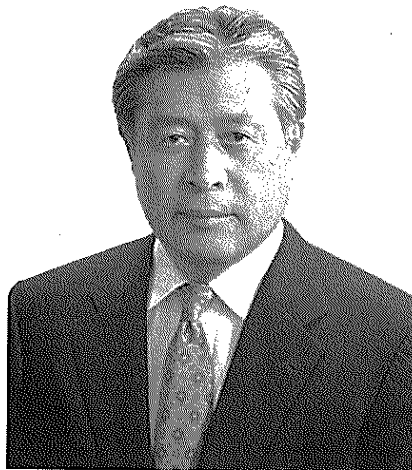


八戸学院

八戸市美保野13-98
☎0178-30-1411



学校法人光星学院 理事長
法官 新一氏



8号館総合実習棟

4年制看護学科スタート

「15年度を振り返って。大学から幼稚園まで名称を統一して3年が経過し、各種教育活動や学術研究を通して『八戸学院』は広く地域に周知されています。看護学科は四年制の認可を受け、16年4月に健康医療学部看護学科として地域医療の期待を背負い、スタートします。併せて創設45年を経た短大に新棟が完成し、幼児教育と女子教育の充実がはじまるものと期待しています。全国高校駅伝初出場をはじめ大学ラグビー、女子サッカー部の活躍はキャンパスライフの活カアップに貢献しました」

「16年以降の法人の新事業や展望は。地方創生が叫ばれる中、本学院では大学の付置機関である『地域連携研究センター』を中心に地域とのかわりを強化してきましたが、今後は一層踏み込んで活動の展開を考えたいと思います。法人全体の改革についても、今後2年という時間をかけて大学・短大の学部学科の再編をはじめ、高大連携強化を図りたい。特に高等教育機関においては、資格取得ならびに起業家養成を重視し、自立した社会人の育成を目指していきます。さらにスポーツの強化と健康を重視した学問体系の確立も目指し、地域社会における健康増進に役立てたいと考えています。大学から幼稚園まで法人創立60周年を機に、将来構想戦略会議を立ち上げ、検討に入っています」

2016 TOP INTERVIEW

2016 新年度

青森県主要 団体・企業

トップ 71人 に聞く

保存版

いよいよ明日 4月1日より新年度がスタートします！

北海道新幹線の開業、中国東部航空の本拠地もいよいよ「攻めの時代」に入ります。青森県は、農林水産・観光資源の豊かさは日本有数ですが、高齢化、人口減少、少子高齢化、過疎化など困難な課題も抱えております。課題をチャンスにして、団体・企業は業績向上、行進改善など明るく前向きに努力しております。青森県内に本社・支社・支店のある主要団体・企業のトップに現況、抱負と展望を語ってもらいました。WEB専用でも本特集がご覧いただけます。【※不問・敬称略】

平成28年4月1日時点の役職名表示

企画・制作 / 東奥日報社営業局